

【公開日】 2026年1月7日

「情報公開文書」

受付番号：2025-4-144

課題名：妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性による詳細な層別化に基づくリスク因子の推定手法の開発

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・荻島 創一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加した妊婦及びその児

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2020年10月（倫理委員会承認後）から2027年03月末

【研究目的】

産科における主要な疾患の一つである妊娠高血圧症候群(HDP)は、合併症の有無や、治療への反応など、現在定義されているサブタイプ以上に、臨床的な多様性があることが知られている。そこで、本研究は、HDPの臨床的な多様性を反映する、ゲノム・曝露情報などを統合した新たなサブタイプ分類の開発、サブタイプ分類別のリスク因子の推定のための新たな手法開発を目的とする。本研究で開発する手法は、高血圧などよくある疾患の発症機序の理解と新たな治療法開発のための、臨床的な多様性に基づくリスク推定の基礎となる。

【研究方法】

母親の健康調査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報から、妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性によるサブタイプ分類を開発し、サブタイプ別の、臨床的多様性に関するリスク因子の推定手法の検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：調査票情報、カルテ転記情報、検体検査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 関係研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

東北大大学 東北メディカル・メガバンク機構 医療情報 ICT 部門

〒980-8573

宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 東北メディカル・メガバンク棟 736室
TEL : 022-274-6032

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

【公開日】 2025年2月14日

「情報公開文書」

受付番号： 2024-4-152

課題名：妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性による詳細な層別化に基づくリスク因子の推定手法の開発

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構 ・教授 ・荻島 創一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加した妊婦及びその児

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2020年10月（倫理委員会承認後）から 2026年03月末

【研究目的】

産科における主要な疾患の一つである妊娠高血圧症候群（HDP）は、合併症の有無や、治療への反応など、現在定義されているサブタイプ以上に、臨床的な多様性があることが知られている。そこで、本研究は、HDPの臨床的な多様性を反映する、ゲノム・曝露情報などを統合した新たなサブタイプ分類の開発、サブタイプ分類別のリスク因子の推定のための新たな手法開発を目的とする。本研究で開発する手法は、高血圧などよくある疾患の発症機序の理解と新たな治療法開発のための、臨床的な多様性に基づくリスク推定の基礎となる。

【研究方法】

母親の健康調査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報から、妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性によるサブタイプ分類を開発し、サブタイプ別の、臨床的多様性に関連するリスク因子の推定手法の検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：調査票情報、カルテ転記情報、検体検査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 関係研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 医療情報 ICT 部門

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 メディカル・メガバンク棟 736室

TEL : 022-274-6032

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

「情報公開文書」

受付番号： 2020-4-082

課題名：妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性による詳細な層別化に基づくリスク因子の推定手法の開発

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・荻島 創一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加した妊婦及びその児

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2020年10月（倫理委員会承認後）から2025年03月末

【研究目的】

産科における主要な疾患の一つである妊娠高血圧症候群(HDP)は、合併症の有無や、治療への反応など、現在定義されているサブタイプ以上に、臨床的な多様性があることが知られている。そこで、本研究は、HDPの臨床的な多様性を反映する、ゲノム・曝露情報などを統合した新たなサブタイプ分類の開発、サブタイプ別別のリスク因子の推定のための新たな手法開発を目的とする。本研究で開発する手法は、高血圧などよくある疾患の発症機序の理解と新たな治療法開発のための、臨床的な多様性に基づくリスク推定の基礎となる。

【研究方法】

母親の健康調査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報から、妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性によるサブタイプ分類を開発し、サブタイプ別の、臨床的多様性に関連するリスク因子の推定手法の検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：調査票情報、カルテ転記情報、検体検査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 関係研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL: 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先:「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号： 2020-4-082

課題名：妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性による詳細な層別化に基づくリスク因子の推定手法の開発

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・荻島 創一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加した妊婦及びその児

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2020年10月（倫理委員会承認後）から2025年03月末

【研究目的】

産科における主要な疾患の一つである妊娠高血圧症候群(HDP)は、合併症の有無や、治療への反応など、現在定義されているサブタイプ以上に、臨床的な多様性があることが知られている。そこで、本研究は、HDPの臨床的な多様性を反映する、ゲノム・曝露情報などを統合した新たなサブタイプ分類の開発、サブタイプ別別のリスク因子の推定のための新たな手法開発を目的とする。本研究で開発する手法は、高血圧などよくある疾患の発症機序の理解と新たな治療法開発のための、臨床的な多様性に基づくリスク推定の基礎となる。

【研究方法】

母親の健康調査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報から、妊娠高血圧症候群の臨床的な多様性によるサブタイプ分類を開発し、サブタイプ別の、臨床的多様性に関連するリスク因子の推定手法の検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：調査票情報、カルテ転記情報、検体検査情報、ゲノム情報、メタボローム解析情報

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 関係研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL: 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先:「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合